

実施計画事業名		港湾施設管理運営事業		評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		建設産業部 港湾課		課長(主幹)名	栢田 紀行			
総合計画体系	分野	4	都市基盤					
	政策	1	公共交通を充実させたまちづくり					
	施策	2	都市間交通の基盤整備を進めます					
	関連施策	(5-4-3) サハリンとの経済交流を促進します						
現状と課題	港湾施設の増加及び老朽化により、維持管理に係る経費が年々増大している。また、今後は、施設の見直しも含めた検討が必要である。							
目的	港湾施設の適正な管理による利用者へのサービスの提供							
5ヶ年展開の	<p>○委託及び指定管理者制度の利用により、低コストで最大限のサービスを提供できるようにする。</p> <p>○維持管理計画による港湾施設の計画的な管理運営を実施し、港湾施設の費用対効果を検証し、見直しの必要性があれば、今後利用者と協議し、見直しも行う。</p> <p>○港湾計画については、平成23年度遅くとも24年度を目標に改訂をすすめる。</p>							
成果指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	稚内港入港船隻数		隻	目標	9,000	9,000	9,000	
説明	稚内港に入港した全船隻数			実績	8,126	8,094		
	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
活動指標	引き船使用件数		件	目標	40	40	40	
	港湾施設(引き船)使用許可件数			実績	44	51		
説明	外航商船入港隻数		隻	目標	1,100	1,100	1,100	
	稚内港に入港した外国航路を利用する商船の数			実績	1,000	1,032		
説明	国際フェリーターミナル利用客数		人	目標	4,500	3,500	3,500	
	年間延利用者数(1階部分)			実績	4,236	3,903		
説明	ポートサービスセンター利用客数		人	目標	8,000	8,000	8,000	
	年間延利用者数			実績	7,193	11,542		
事業費の実績		単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	141,374	197,239	179,812		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	0	0	0		
	一般財源		千円	141,374	197,239	179,812		
	この事業にかかる職員数		人/年	3.50	5.22	5.22		
	人件費(B)		千円	24,241	35,449	35,449		
計(A+B)		千円	165,615	232,688	215,261			
状況変化	<p>実施計画当初(平成21年～)からの状況変化</p> <p>h22から港湾計画の改訂作業に着手</p>							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する> 成果指標の単年度の目標値を達成することはできなかったが、ほぼ前年並みとなっており、個別の活動指標では、目標を上回っているものが多くなっている。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する> h22年度から本格的に港湾計画の改訂に着手している。この間、港湾関係者からのヒアリングを実施し、今後の港湾物流促進のため、改訂に反映させる必要がある。
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する> 引船管理運営事業については、将来的に管理者が引船を所有するのか、備船するのか等について検討する必要があるものの、市の物流及び宗谷地域の船舶入港には、十分な経済効果を挙げている。また、各港湾施設の維持経費については、少ない予算の中で、今のところ必要最小限の対応できている。
総合評価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 全体として、少ない投資で十分な効果を得ている。しかし、施設の老朽化も激しいため、今後は、経費が相当嵩むことが予想される。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--